

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 9 月 17 日 (2015.9.17)

【公表番号】特表 2014-521778 (P2014-521778A)
 【公表日】平成 26 年 8 月 28 日 (2014.8.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-046
 【出願番号】特願 2014-523032 (P2014-523032)
 【国際特許分類】

C 08 G 69/02 (2006.01)

【 F I 】

C 08 G 69/02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 27 日 (2015.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) N - メチル - 2 - ピロリドン (N M P) またはジメチルアセトアミド (D M A C) と (i i) 無機塩とを含む溶媒系に溶解することができる、2 - (4 - アミノフェニル) - 5 (6) アミノベンズイミダゾール (D A P B I) 、 p - フェニレンジアミン、およびテレフタロイルジクロライドを含むポリマー粉末であって；前記ポリマーを前記溶媒系から取り出した後、前記ポリマーは前記溶媒系に再溶解することができる、ポリマー粉末。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

【表 1】

	ピーク値	ピーク比
単独重合体 (対照)	18.09分	入手不可
実施例 1	27.94分	1.54
比較例	27.09分	1.50

次に、本発明の好ましい態様を示す。

1 . (i) N - メチル - 2 - ピロリドン (N M P) またはジメチルアセトアミド (D M A C) と (i i) 無機塩とを含む溶媒系に溶解することができる、2 - (4 - アミノフェニル) - 5 (6) アミノベンズイミダゾール (D A P B I) 、 p - フェニレンジアミン、およびテレフタロイルジクロライドを含むポリマー粉末であって；前記ポリマーを前記溶媒系から取り出した後、前記ポリマーは前記溶媒系に再溶解することができる、ポリマー粉末。

2 . 固有粘度が 2 d l / g より大きい、上記 1 に記載のポリマー粉末。

3 . 固有粘度が 4 d l / g 以上である、上記 2 に記載のポリマー粉末。